

# 大学への数学

2026年6月号



大学への数学 創刊号  
(1957年5月15日発行 6月号)

## ● 表紙の解説

「大学への数学」は1957年5月15日に創刊、6月号から第1巻がスタートしました。以降、今日まで月刊誌として毎月発行し続け、今年度で第70巻となりました。今号はそれを記念して、創刊号の表紙を再現しています。

背景の写真は、実際に創刊号の写真を撮影したカメラが現存していたので、それをを用いて当時と同じ場所で新たに撮り下ろしたものです。

表紙デザイン 美浪可奈 表紙写真 黒木憲太郎

## 特集 ベクトルを狙い撃ち

講義／数C	点ベクトルと幾何ベクトル	安田 亨 …………… 2 b
要点の整理／数C	ベクトルの確認	飯島康之, 横戸宏紀 …… 6 b
ベーシック演習	ベクトルの基礎トレーニング	横戸宏紀 …………… 8 a
スタンダード演習	ベクトルの的を射る	増田和貴 …………… 12 b
日日の演習	矢印の先に道あり 点の山	飯島康之, 塩崎ひかる …… 18 b
要点の整理／数IⅡ	方程式の確認	坪田三千雄 …………… 30 b
演習／数IⅡ	方程式	坪田三千雄 …………… 32 b
数Ⅲ基礎演習	極限の足固め	浦辺理樹 …………… 38 a
講義／数Ⅲ	極限	雲幸一郎 …………… 42 b
要点の整理／数Ⅲ	極限の必須事項	森 茂樹 …………… 46 b
演習／数Ⅲ	極限	森 茂樹 …………… 48 b
数学万福食堂	多項式の割り算についていろいろと	青木亮二 …………… 54 b
発想の種を実に育てよう	「動く」と「存在する」	大澤裕一 …………… 58 b
物理特講 物理の問題の読み方	問題を数式に翻訳する	吉田弘幸 …………… 62 b
数学アラカルト	最適化と微分方程式 - 対応関係と収束解析法の探求 -	田中健一郎 …………… 66 e
数学・思い出の1題	1985年3月の宿題	吉川謙一 …………… 74 e
巻頭言	数学を問うということ	関 大輔 …………… 1 e
読者OBの受験体験記	京都大学医学部医学科	丹羽祐太 …………… 29 e
高校生のための 科学最前線	対称性を見つめた理論物理学者 楊振寧の軌跡	内村直之 …………… 70 e
読者と作るページ	編集部ノートから	…………… 76
	読者の接点	…………… 95 e
《宿題》	今月の問題と4月号のレポート	…………… 78 d
学力コンテスト	今月の問題	…………… 89 c
	応募のしかた	…………… 87
	4月号の解答	…………… 80
	4月号の成績	…………… 84
学コン・こぼれ話	点か辺か——巧みな書き込み方式	浦辺理樹 …………… 86 c

本誌で使用する記号

難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、

Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。

また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、\*は1つ10分、♯は無制限。

●解；解答、○別解；別解について、

☆；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法

★；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法

⇨注；初学者のためのもの ⇨注；すべての人のためのもの ⇨注；意欲的な人のためのもの

☒■はコメントを意味するマークで、☒；すべての人のためのもの ■；意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、

a：足固めをしたい人向け

b：すべての受験生向け

c：基本は十分に身につけている人向け

d：意欲的な人向け(かなり難しい)

e：すべての人向けの読み物風記事

←易



難→

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。